

広島工業大学の福田先生にオンライン講義をしていただきました

7月21日（木）に広島工業大学 建築工学科教授の福田由美子先生に「住民・ユーザ参加型の住空間創造」というテーマで、オンライン講義をしていただき、建築・電気科建築コースの3年生が受講させていただきました。

このオンライン講義は生徒に多様な進路選択肢を提供することと、高校での学びを深化させることを目的とし、広島工業大学のご協力から今年度から実施しており、今回が2回目となりました。

講義では、先生がご研究をされている「住宅や住環境をつくる過程に、使い手が関わることによって生まれる価値」について、高校生にも理解ができるようにわかりやすく丁寧にお話をいただき、高校での建築の学びを深化させることが出来ました。また、講義の中でお話をいただいた「住宅は完成して終わりではなく、育てていくことが大切である」、「居住者が建物を作る過程に参加して、建物が完成した後も作り続けることが大切である」という内容は、今後、建築に従事していく生徒にとって、貴重な学びとなりました。

福田先生、誠にありがとうございました。

<生徒の感想>

今回、福田先生の講義を受講させていただき、「コーポラティブハウス」という新しい建築計画の内容を聞くことが出来てとても有意義でした。私は大工になりたいと思っているのですが、今回、学んだコーポラティブハウスのような面白い建築物を建築したいと思いました。

